

2025. 11 Vol.11
2025年11月20日発行

OSAKA MAFF 通信

近畿農政局大阪府拠点



秋の大阪城

Topics

- ◆「令和6年度 食料自給率」が公表されました
- ◆「みどりの食料システム戦略」をPR ～第16回まつばらマルシェ2025～
- ◆「大阪産（もん）」の紹介
- ◆近畿農政局HPから手話リンクが利用できるようになりました

編集・発行 近畿農政局大阪府拠点
〒540-0008
大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館 6階
☎ 06-6943-9691

BUZZMAFFとなりの近畿



大阪府拠点HP



「令和6年度 食料自給率」が公表されました

食料自給率とは、我が国の食料供給に対する国内生産の割合を示す指標です。その示し方については、単純に重量で計算することができる**品目別自給率**と、食料全体について共通の「ものさし」で単位を揃えることにより計算する**総合食料自給率**の2種類があります。このうち、総合食料自給率は、熱量で換算する**カロリーベース**と金額で換算する**生産額ベース**があります。

これらに加えて、食料・農業・農村基本計画（令和7年4月11日閣議決定）において、**摂取熱量ベース食料自給率**が新設されました。



[食料自給率・食料自給力について：](#)
[農林水産省](#)

《《 令和6年度食料自給率 》》

カロリーベース食料自給率 38%

1人・1日当たり国産供給熱量（860kcal）

1人・1日当たり総供給熱量（2,248kcal）

カロリーベースの食料自給率については、米について、主食用米の消費量が増加したこと及び砂糖について、国産てん菜・さとうきびの生産量が増加し産糖量が増加したことがプラス要因となる一方で、小麦の単収減少により生産量が減少、この他、大豆、野菜、魚介類の生産量も減少したことがマイナス要因となり、前年度並みの38%となりました。

生産額ベース食料自給率 64%

食料の国内生産額（12.8兆円）

食料の国内消費仕向額（20.1兆円）

生産額ベースの食料自給率については、国内生産額の増加により、前年度比+3ポイントの64%となりました。特に、米、野菜、畜産物の国内価格上昇に伴い、それらの国内生産額が増加しました。一方で、魚介類の国内生産量の減少に伴い、魚介類の国内生産額が減少しました。

摂取熱量ベース食料自給率 46%

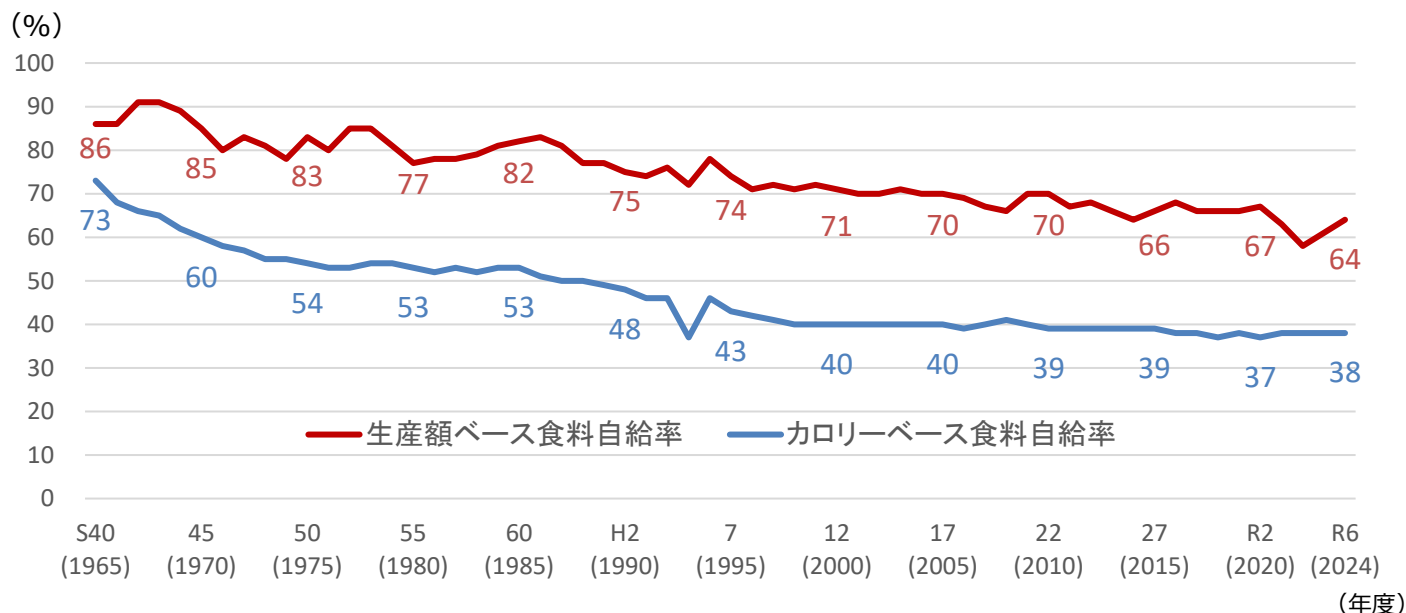
1人・1日当たり国産供給熱量（860kcal）

平時における国民の日常生活に必要な摂取熱量（1,850kcal）

摂取熱量ベース食料自給率については、平時において、国民の日常生活に必要な摂取熱量のどの程度が国産で賄われているかを示す指標であり、今年度からあわせて公表しています。

《《 食料自給率の長期的推移 》》

食料自給率は、長期的に見ると、米の消費が減少する一方で畜産物や油脂類の消費が増大する等の食生活の変化により、低下傾向が続いてきましたが、2000年代に入ってから概ね横ばい傾向で推移しています。



「みどりの食料システム戦略」をPR ～第16回まつばらマルシェ2025～

令和7年11月8日（土曜日）、9日（日曜日）に、松原市中央公園周辺で開催された「第16回まつばらマルシェ2025」に「みどりの食料システム戦略コーナー」として出展しました。

「まつばらマルシェ」は、松原市の食品や産業を紹介・販売する南大阪最大級の地産地消フェアです。



【まつばらマルシェ オープン】

☆パネル展示とパンフレット配布☆

大阪府拠点のブースでは、「みどりの食料システム戦略」を多くの方々に知っていただくため、パネル展示とパンフレット配布を行いました。

☆食料自給率向上スマートボール☆

出展ブースに立ち寄ってくださった方々には、「日本の食料自給率向上」をテーマにしたスマートボールを楽しんでいただきました。

スマートボールは、お子さんばかりでなく、様々な世代の方々に興味を持っていただき、「懐かしいスマートボールがあったので寄ってみたが、ゲームを通して日本の食料事情を改めて考えさせられた。」「牛肉や豚肉の自給率が思ったより低い。※」などの感想が寄せられました。

※畜産物の自給率が低いのは、外国産飼料を使用している割合が高いため。



【パンフレット配布の様子】



【食料自給率向上スマートボール】



【スマートボールを楽しむ様子】

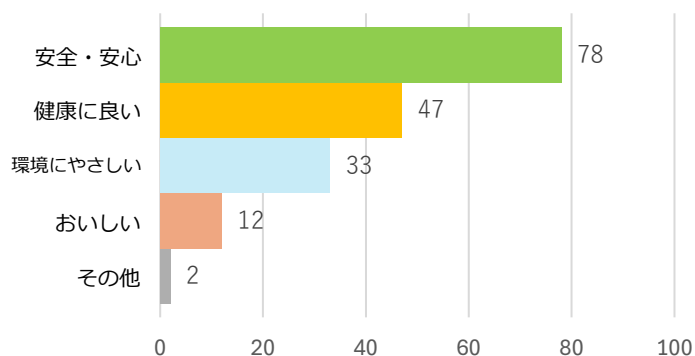


【様々な世代の方に人気】

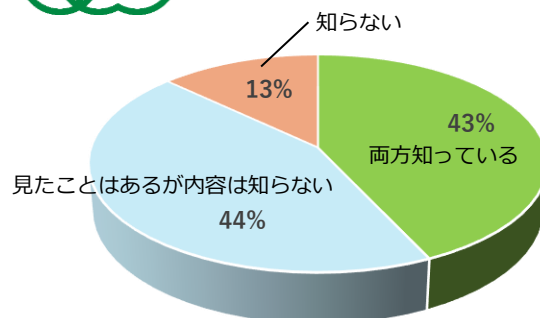
☆有機農産物・オーガニックについてのアンケート☆

会場では有機農産物の認知度等についてアンケートを実施しました。（有効回答数100）

Q1「有機農業」や「オーガニック」という言葉から浮かぶイメージは？（複数回答）



Q2「有機農産物」「有機JASマーク」はご存じですか？



「大阪産（もん）」の紹介

大阪産（もん）とは、大阪府内で生産された農林水産物とその加工品のことです。



← 大阪産（もん）に付けられているロゴマークは、大阪もんの言い換えである「品」をモチーフに「農産物や林産物などをイメージする萌葱色（もえぎいろ）」、「魚介類などをイメージする孔雀青（くじゃくあお）」「つくり手の温かみや情熱など「大阪産（もん）」を支える人々をイメージする金茶色（きんちゃいろ）」を3つの「円」で表し、様々な主体の活動や連携の「輪・環」を築き広げることが表しています。

季節の大阪産（もん）→

今年も直売所やスーパーで「みかん」を見かけるようになりました。大阪府では、主に泉州地域や南河内地域で栽培されています。



近畿農政局HPから手話リンクが利用できるようになりました

電話リレーサービスを使用して直接、近畿農政局本局や大阪府拠点等に手話で問合せができるようになりました。

- 近畿農政局ホームページ上のロゴをクリックするだけで、代表電話を通じて担当部局につながります。
- 一般財団法人日本財団電話リレーサービスが提供する公共インフラである電話リレーサービスを使用してウェブサイトから直接問合せができる仕組みです。
- 受付時間は、平日の8時30分から17時15分までです。

大阪府拠点への問合せは、近畿農政局ホームページの「手話リンクについて」のページ上にある大阪府拠点のロゴをクリックし、利用方法と重要事項説明をご確認の上、ご利用ください。



大阪府拠点

手話で
電話をかける

手話リンクについて：近畿農政局



通常、電話リレーサービスの利用には、事前登録が必要ですが、手話リンクについては、事前登録なしで無料でご利用いただけます（ただし、通信料はかかります）。

電話リレーサービスの詳細は、一般社団法人日本財団電話リレーサービスのウェブサイトをご確認ください。



電話リレーサービス | 公式ウェブサイト

地方参事官ホットライン 電話：06-6941-9658（平日9:00～17:00） メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまで連絡ください。広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

近畿農政局 大阪府拠点 地方参事官室

電話：06-6941-9658（対応時間 平日9:00～17:00）

メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

HPから：<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html>

【大阪農業mini知識】大阪府内の地理的表示(GI)登録産品「富田林の海老芋」「泉州水なす」

